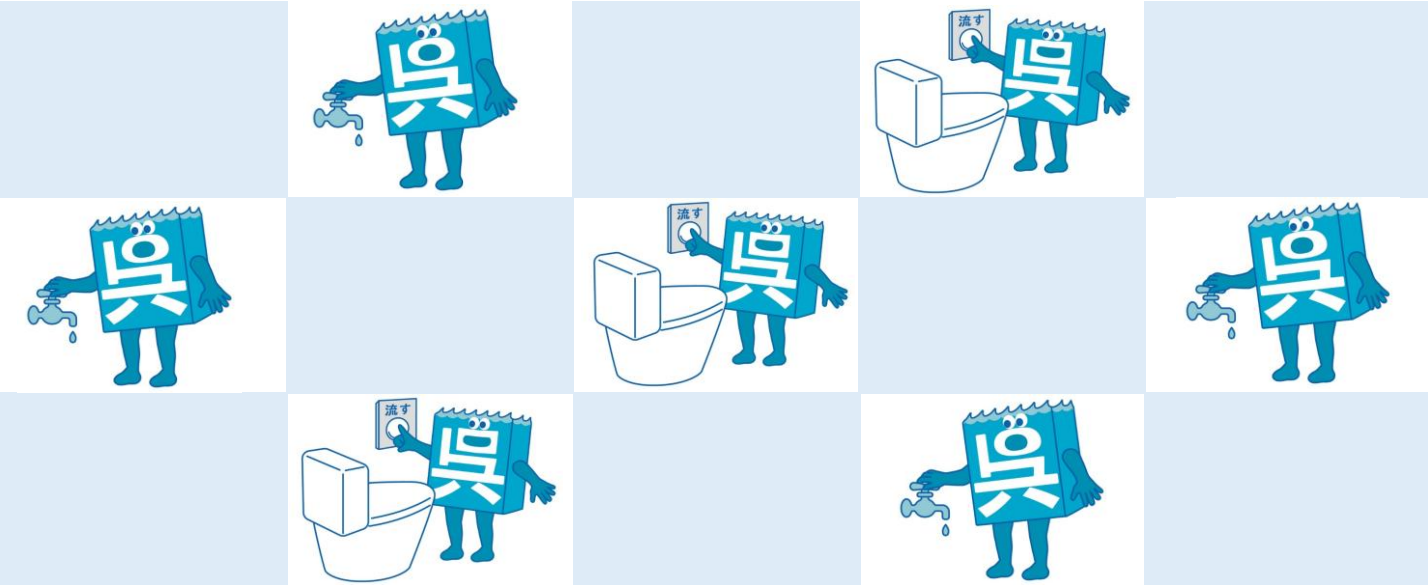




令和 8 年度当初予算について (呉市上下水道局)



目 次

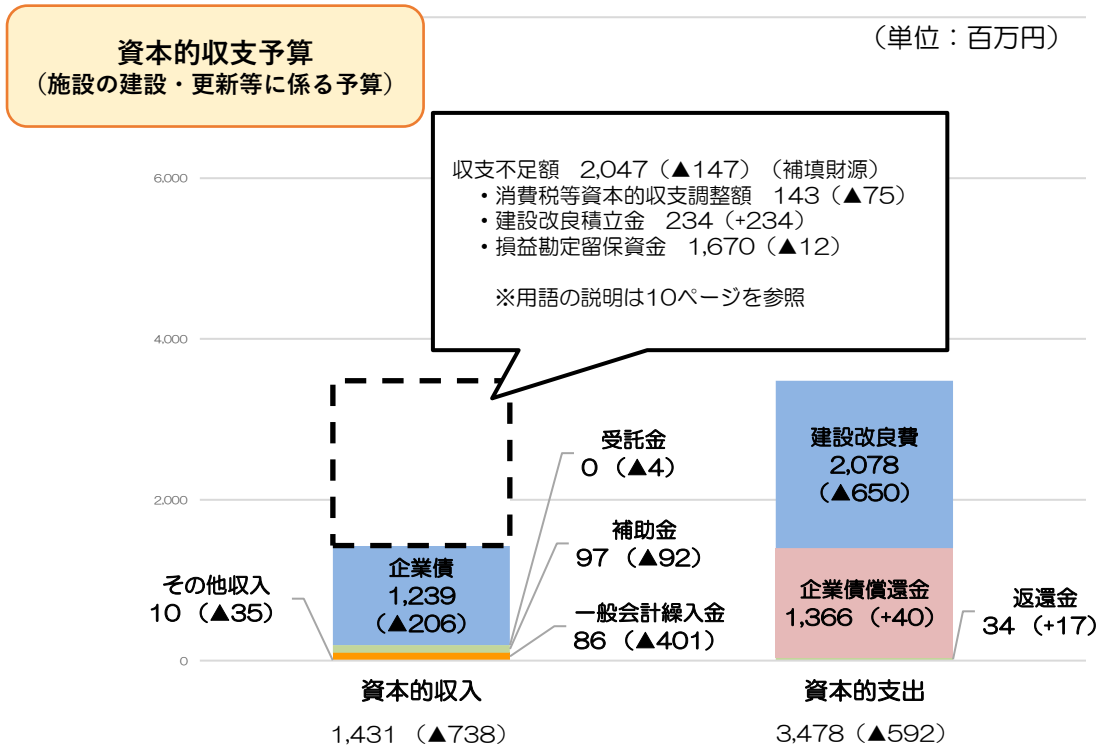
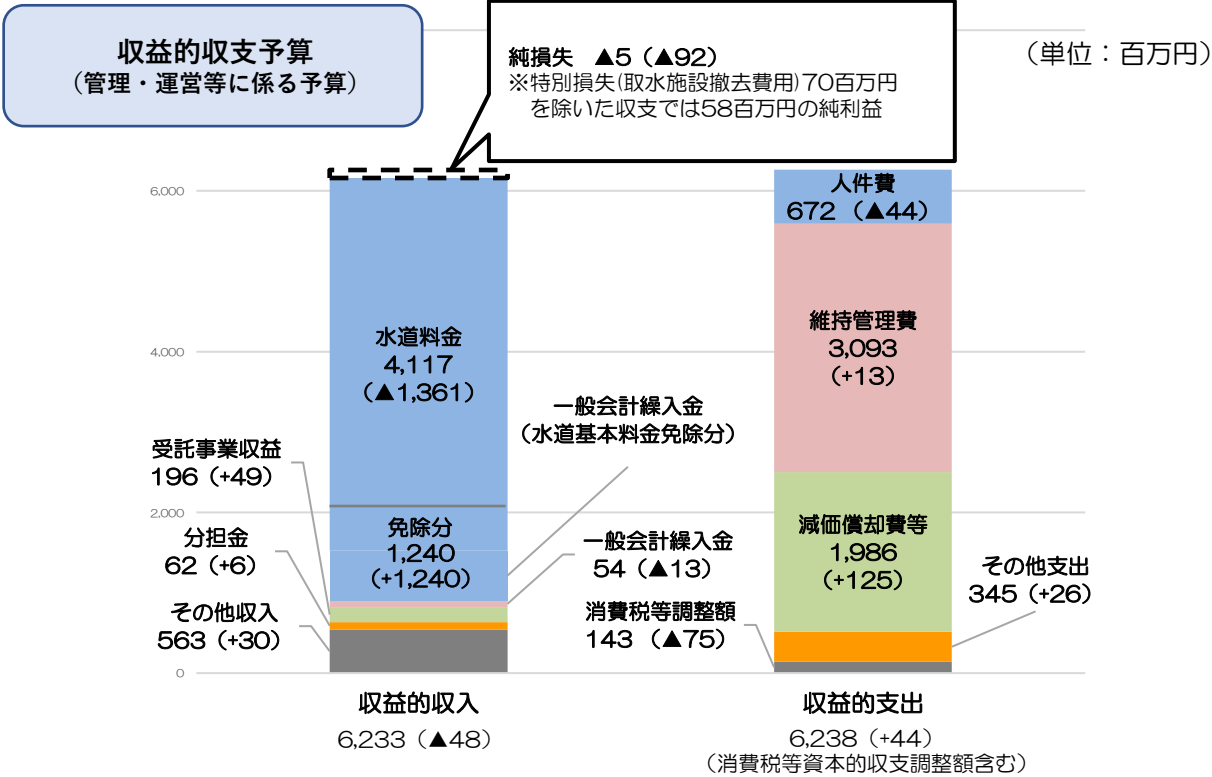
1	令和8年度予算の概要	P4
2	令和8年度予算における主要事業	P12
3	「呉市上下水道ビジョン2024～2033」 「呉市工業用水道事業経営戦略2024～2033」 具体的施策	P16
1.	安全で安定した水循環づくり	
1-1	水道水の安全性の確保	P18
1-2	水道水の供給体制の向上	P18
1-3	生活排水の浄化体制の向上	P20
2.	災害に強い上下水道づくり	
2-1	上下水道施設の強靱化の推進	P21
2-2	防災・減災体制の強化	P21
3.	効率的で持続可能な上下水道づくり	
3-1	経営基盤及び組織力の強化	P22
3-2	環境にやさしい事業活動の推進	P23
3-3	お客様からの信頼の向上	P24
○	ビジョン策定後に新たに取組む施策	
	(株)ディスコ新工場整備に伴う関連管路の整備	P25

1. 令和8年度予算の概要 (呉市上下水道局)



令和8年度 水道事業会計予算

- 収益的収入：人口減少に伴う水道料金の減などにより減少（▲4 8 百万円）
- 収益的支出：減価償却費の増などにより増加（+ 4 4 百万円）
- 純 損 益：前年度に比べ9 2 百万円減の 5 百万円の純損失（経常利益 5 8 百万円）



※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
※ () 内は前年度比較

令和8年度 水道事業会計予算の内訳

【収益的収支】

(単位：千円、% 税込み)

区分	令和8年度①	令和7年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
収益的収入 A	6,232,757	6,280,992	△48,235	△0.8	
水道料金	4,117,384	5,477,955	△1,360,571	△24.8	水道基本料金免除(8か月分)△1,240,000
一般会計繰入金	1,240,000	0	1,240,000	皆増	水道基本料金免除(8か月分)+1,240,000
一般会計繰入金	54,032	67,135	△13,103	△19.5	基礎年金拠出金補助金△16,137
受託事業収益	196,101	147,003	49,098	33.4	管理受託収益+48,876
分担金	61,949	56,078	5,871	10.5	給水装置の口径変更分+6,620
その他収入	563,291	532,821	30,470	5.7	長期前受金戻入+10,863
収益的支出 B	6,095,101	5,975,600	119,501	2.0	
人件費	671,642	715,733	△44,091	△6.2	職員人件費△44,391
維持管理費	3,092,783	3,079,996	12,787	0.4	委託料+33,038, 受水費△19,053
減価償却費等	1,985,895	1,860,923	124,972	6.7	減価償却費+111,539
その他支出	344,781	318,948	25,833	8.1	特別損失(取水施設撤去費用)70,000含む
消費税等資本的 収支調整額 C	143,077	218,515	△75,438	－	
純損益 (A－B－C)	△5,421	86,877	△92,298	－	
うち経常損益	58,215	169,604	△111,389	－	※特別損益を除いた本来の稼ぐ力

【資本的収支】

(単位：千円、% 税込み)

区分	令和8年度①	令和7年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
資本的収入 A	1,431,012	2,169,300	△738,288	△34.0	
企業債	1,238,600	1,444,500	△205,900	△14.3	建設企業債△205,900
受託金	0	4,200	△4,200	皆減	企業団共同施設整備受託金△4,200
補助金	96,900	188,435	△91,535	△48.6	国庫補助金△91,535
一般会計繰入金	86,011	487,435	△401,424	△82.4	災害・安全対策事業出資金△281,200
その他収入	9,501	44,730	△35,229	△78.8	工事負担金△35,229
資本的支出 B	3,478,126	4,070,108	△591,982	△14.5	
建設改良費	2,077,794	2,727,436	△649,642	△23.8	水道施設整備事業費△1,076,061
企業債償還金	1,365,932	1,325,509	40,423	3.0	建設企業債償還金+40,423
返還金	34,400	17,163	17,237	100.4	国庫補助金返還金+17,237
収支不足額 (A－B)	△2,047,114	△1,900,808	△146,306	－	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

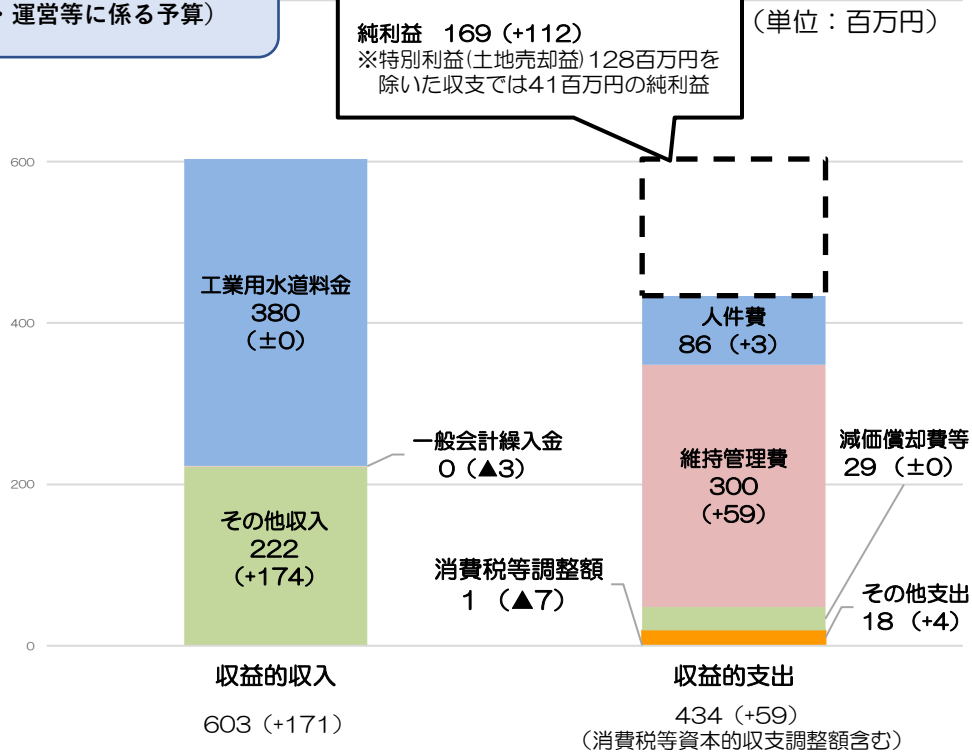
令和8年度 工業用水道事業会計予算

○収益的収入：土地売却益の増などにより増加（+171百万円）

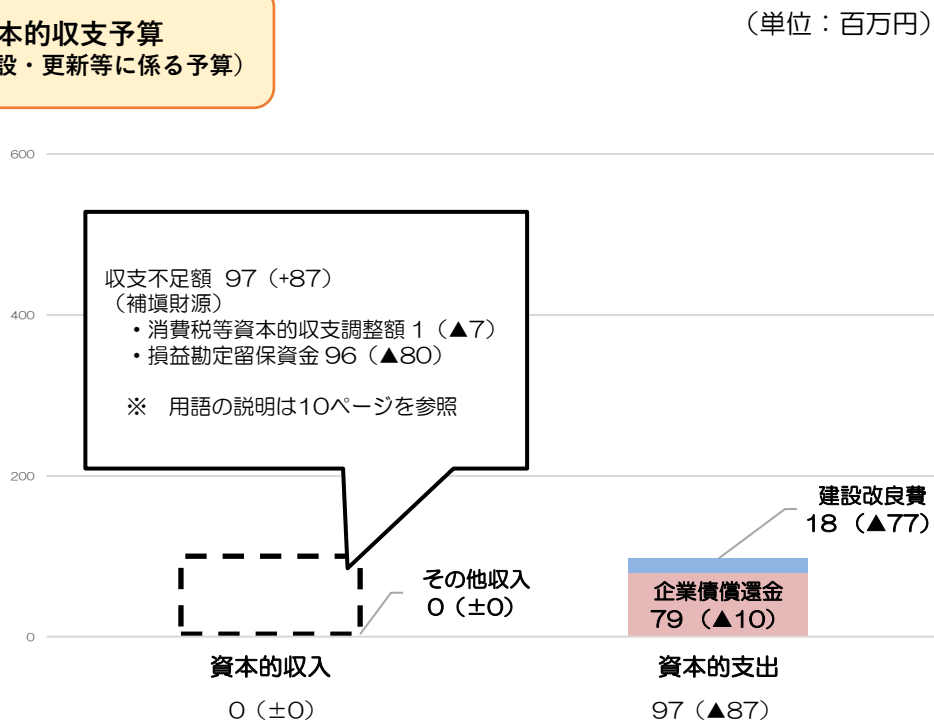
収益的支出：維持管理費の増などにより増加（+59百万円）

○純 損 益：前年度に比べ112百万円増の169百万円の純利益（経常利益41百万円）

収益的収支予算 （管理・運営等に係る予算）



資本的収支予算 （施設の建設・更新等に係る予算）



令和8年度 工業用水道事業会計予算の内訳

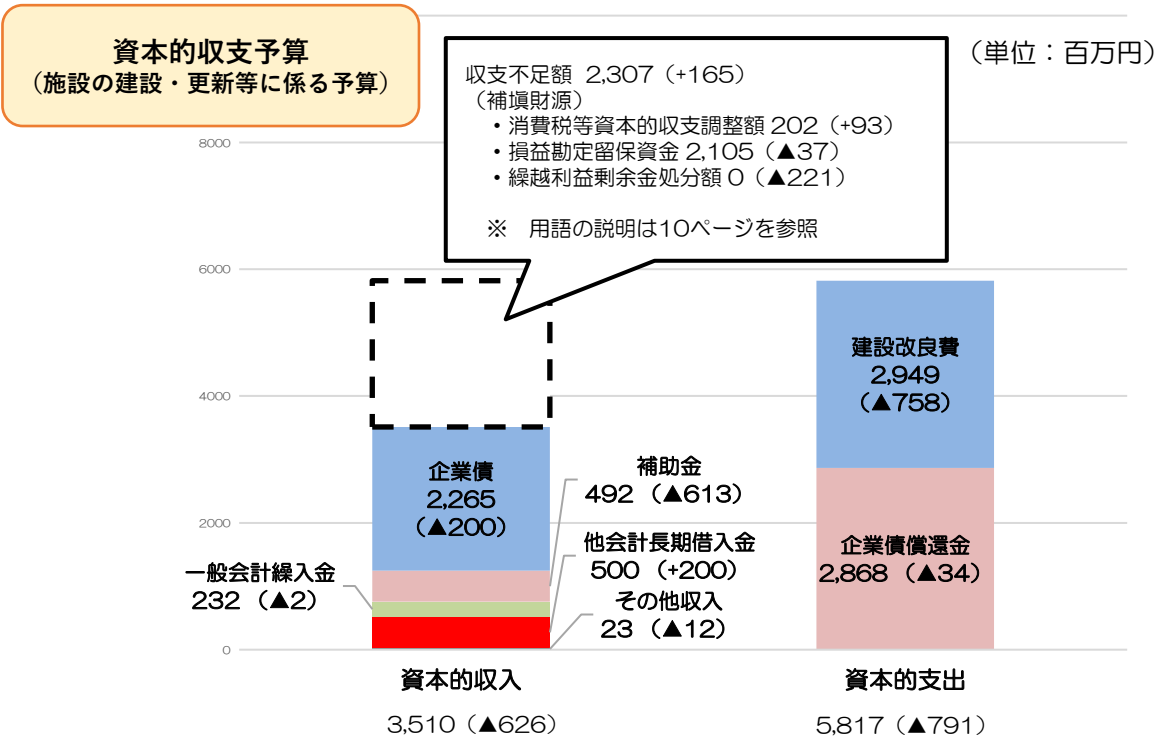
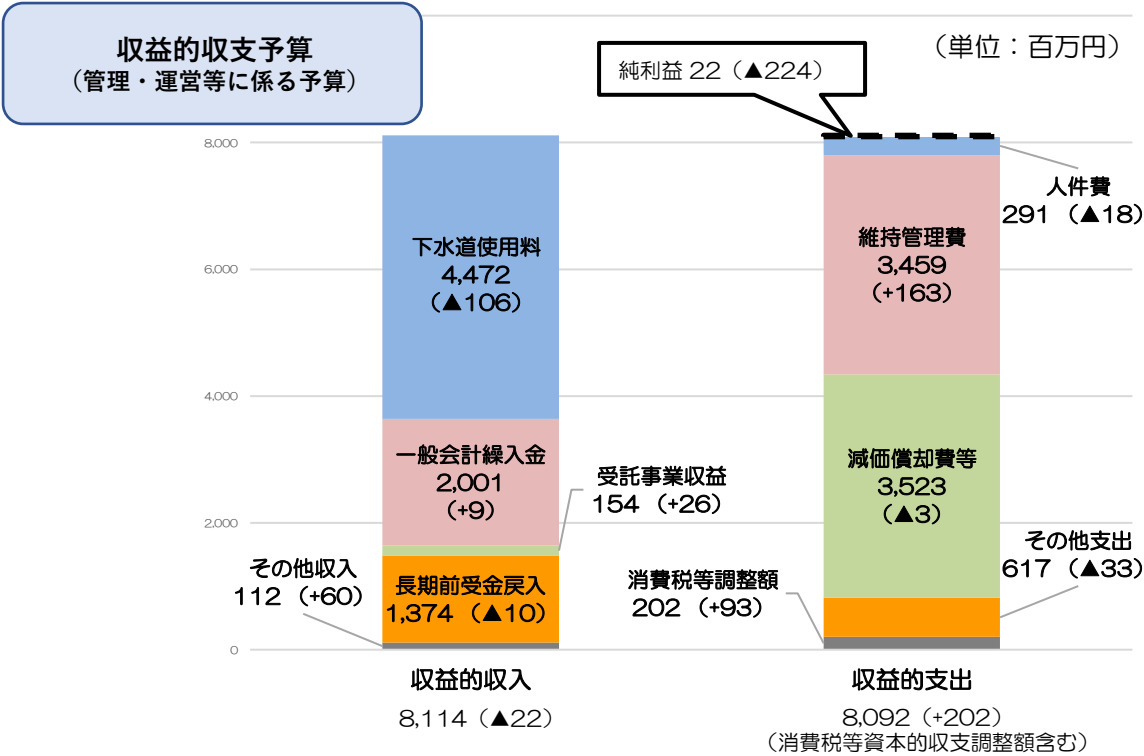
【収益的収支】			(単位：千円，％ 税込み)		
区分	令和8年度①	令和7年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
収益的収入 A	602,861	431,780	171,081	39.6	
工業用水道料金	380,089	380,089	0	－	
一般会計繰入金	456	3,458	△3,002	△86.8	基礎年金拠出金補助金△2,645
その他収入	222,316	48,233	174,083	360.9	特別利益(土地売却益)＋128,000
収益的支出 B	432,884	366,504	66,380	18.1	
人件費	86,130	82,958	3,172	3.8	職員人件費＋3,547
維持管理費	299,714	240,384	59,330	24.7	工事請負費＋40,000，委託料＋11,940
減価償却費等	28,690	29,171	△481	△1.6	資産減耗費△513
その他支出	18,350	13,991	4,359	31.2	消費税及び地方消費税＋5,275
消費税等資本的 収支調整額 C	787	7,837	△7,050	－	
純損益 (A－B－C)	169,190	57,439	111,751	－	
うち経常損益	41,191	57,439	△16,248	－	※特別損益を除いた本来の稼ぐ力

【資本的収支】			(単位：千円，％ 税込み)		
区分	令和8年度①	令和7年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
資本的収入 A	134	1	133	13,300.0	
その他収入	134	1	133	13,300.0	土地売却代金＋133
資本的支出 B	97,057	184,162	△87,105	△47.3	
建設改良費	17,676	94,565	△76,889	△81.3	工業用水道施設整備事業費△52,000
企業債償還金	79,381	89,597	△10,216	△11.4	建設企業債償還金△10,216
収支不足額 (A－B)	△96,923	△184,161	87,238	－	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

令和8年度 下水道事業会計予算

- 収益的収入：人口減少に伴う下水道使用料の減などにより減少（▲22百万円）
- 収益的支出：維持管理費の増などにより増加（+202百万円）
- 純 損 益：前年度に比べ224百万円減の22百万円の純利益（経常利益22百万円）



※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
※ () 内は前年度比較

令和 8 年度 下水道事業会計予算の内訳

【収益的収支】

(単位：千円, % 税込み)

区分	令和 8 年度①	令和 7 年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
収益的収入 A	8,113,945	8,135,669	△21,724	△0.3	
下水道使用料	4,472,086	4,578,040	△105,954	△2.3	使用水量の減少
一般会計繰入金	2,001,498	1,992,783	8,715	0.4	雨水負担金+13,516
受託事業収益	153,840	128,291	25,549	19.9	ポンプ所及び樋門管理受託事業収益+17,391
長期前受金戻入	1,374,136	1,383,739	△9,603	△0.7	長期前受金戻入△9,603
その他収入	112,385	52,816	59,569	112.8	消費税及び地方消費税還付金+40,606
収益的支出 B	7,890,220	7,781,332	108,888	1.4	
人件費	291,230	309,417	△18,187	△5.9	職員人件費△18,167
維持管理費	3,458,880	3,295,667	163,213	5.0	委託料+307,519, 修繕費△164,617
減価償却費等	3,522,751	3,525,812	△3,061	△0.1	資産減耗費△15,784, 減価償却費+12,723
その他支出	617,359	650,436	△33,077	△5.1	消費税及び地方消費税△79,856
消費税等資本的 収支調整額 C	201,736	108,268	93,468	－	
純損益 (A－B－C)	21,989	246,069	△224,080	－	
うち経常損益	21,989	246,069	△224,080	－	※特別損益を除いた本来の稼ぐ力

【資本的収支】

(単位：千円, % 税込み)

区分	令和 8 年度①	令和 7 年度②	比較		主な増減理由
			増減(①－②)	伸び率	
資本的収入 A	3,510,385	4,136,843	△626,458	△15.1	
企業債	2,264,600	2,464,200	△199,600	△8.1	建設企業債△144,600
補助金	491,610	1,104,425	△612,815	△55.5	国庫補助金△615,424
一般会計繰入金	231,668	233,395	△1,727	△0.7	企業債元金償還出資金△1,223
他会計長期借入金	500,000	300,000	200,000	66.7	一般会計借入金+200,000
その他収入	22,507	34,823	△12,316	△35.4	工事負担金△15,700, 受益者分担金+3,488
資本的支出 B	5,816,987	6,608,484	△791,497	△12.0	
建設改良費	2,949,252	3,707,088	△757,836	△20.4	固定資産購入費△1,039,894
企業債償還金	2,867,735	2,901,396	△33,661	△1.2	建設企業債償還金△50,908
収支不足額 (A－B)	△2,306,602	△2,471,641	165,039	－	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

令和8年度 一般会計繰入金の状況

【水道事業会計】 (単位：千円，％ 税込み)

区分	令和8年度 ①	令和7年度 ②	比較		主な増減理由
			増減 (①－②)	伸び率	
収益的収入	1,294,032	67,135	1,226,897	1,827.5	
負担金	35,921	33,165	2,756	8.3	消火栓等維持管理負担金の増
補助金	1,240,000	0	1,240,000	皆増	水道基本料金免除(8か月分)の増
補助金	18,111	33,970	△15,859	△46.7	基礎年金拠出金補助金の減
資本的収入	86,011	487,435	△401,424	△82.4	
負担金	30,371	45,339	△14,968	△33.0	消火栓等設置経費負担金の減
出資金	55,640	442,096	△386,456	△87.4	災害・安全対策事業出資金の減
合計	1,380,043	554,570	825,473	148.8	

【工業用水道事業会計】 (単位：千円，％ 税込み)

区分	令和8年度 ①	令和7年度 ②	比較		主な増減理由
			増減 (①－②)	伸び率	
収益的収入	456	3,458	△3,002	△86.8	
補助金	456	3,458	△3,002	△86.8	基礎年金拠出金補助金の減
合計	456	3,458	△3,002	△86.8	

【下水道事業会計】 (単位：千円，％ 税込み)

区分	令和8年度 ①	令和7年度 ②	比較		主な増減理由
			増減 (①－②)	伸び率	
収益的収入	2,001,498	1,992,783	8,715	0.4	
負担金	1,044,859	1,031,343	13,516	1.3	雨水処理負担金の増
補助金	956,639	961,440	△4,801	△0.5	高資本費対策補助金の減
資本的収入	231,668	233,395	△1,727	△0.7	
出資金	231,668	233,395	△1,727	△0.7	企業債元金償還出資金の減

- ◎ 用語の説明
- 消費税等資本的収支調整額
 - ・ 資本的支出で支払った消費税と資本的収入で受け入れた消費税との差額
 - ・ この差額は、資本的収支の補填財源に使用する。
 - 建設改良積立金
 - ・ 建設改良事業に充てるための積立金
 - ・ 事業活動によって得た利益を、議会の議決を経て積み立てる。
 - 損益勘定留保資金
 - ・ 減価償却費等から長期前受金戻入（国からの補助金等）を除いた額
 - ・ 収益的収支のうち、現金を伴わない支出と収入との差額は企業内部に留保され、資本的収支の補填財源に使用する。
 - 繰越利益剰余金処分額
 - ・ 前年度末に繰越利益剰余金として確実に見込まれる金額のうち、議会の議決を経て、減債積立金等に処分する予定額
 - ・ 繰越利益剰余金は、本来、決算後に議会の議決を経て処分することとなるが、資本的収支の資金不足が他の補填財源を用いても解消されない場合などにおいて、予算に定めるところにより見込まれる金額を補填財源に使用することができる。

2. 令和8年度予算における 主要事業 (呉市上下水道局)



基本方針	1	安全で安定した水循環づくり	令和 8 年度予算額 (前年度予算額)		54億818万円 (67億5,915万円)
	安全で良質な水道水の安定供給や、生活排水・ 雨水の的確な処理により、快適な生活環境の確保 に向けた取組を推進します。		事業内 訳	水道	26億9,923万円
				工水	600万円
				下水	27億295万円

○水源系統の最適化（P18）

- ・戸坂取水場取水施設撤去工事

【水道】7,000万円

水道7,000万円

○水質管理体制の充実（P18）

- ・**新** 宮原浄水場活性炭接触池基本設計業務

【水道】6,670万円

水道3,000万円

○水道施設運用の最適化（P18）

- ・配水管整備工事(仁方地区配水池水系再編事業)

【水道】2億4,440万円

水道1億6,240万円

○水道施設の改築・更新及び耐震化の推進（一部再掲）（P19）

【水道】4億1,623万円【工水】600万円

- ・配水池・ポンプ所更新事業

水道1億9,070万円

○管路の更新及び耐震化の推進（一部再掲）（P19）

【水道】19億190万円

※令和7年度補正予算対応含む

- ・基幹管路の更新

水道8億3,210万円

○管きょの改築・更新及び耐震化の推進（P20）

【下水】3億9,565万円

※令和7年度補正予算対応含む

- ・下水道管きょの改築更新

下水3億,9565万円

○下水道施設の改築・更新及び耐震化の推進（P20）

【下水】19億7,440万円

※令和7年度補正予算対応含む

- ・新宮浄化センターの設備更新
- ・広ポンプ場の設備更新
- ・二河川ポンプ場基本設計業務

下水6億1,170万円

下水5億670万円

下水3,000万円

○下水道未普及地区の整備促進（P20）

【下水】3億3,290万円

- ・地域に適した方法で未普及地区を整備

下水3億3,290万円



水道管路の更新



下水道管きょの改築・更新

基本方針	2	災害に強い上下水道づくり	令和8年度予算額 (前年度予算額)	50億8,058万円 (62億5,763万円)
	地震や大雨などの自然災害による被害を最小限にとどめる強靱なライフラインを目指すとともに、迅速に復旧ができる体制の強化を図ります。		事業内訳	
			水道	23億4,813万円
			工水	600万円
			下水	27億2,645万円

○上下水道施設の強靱化の推進（再掲）（P21）

【水道】23億4,813万円【工水】600万円【下水】23億7,005万円

※令和7年度補正予算対応含む

- ・管路の耐震化
- ・配水池等の強靱化
- ・浄水場の強靱化
- ・処理場・ポンプ場の耐震化
- ・下水道管きょの改築更新

水道19億190万円
水道・工水4億2,223万円
水道3,000万円
下水19億7,440万円
下水3億9,565万円

○浸水対策（雨水整備）の推進（P21）

【下水】3億5,640万円

- ・ **新** 内水ハザードマップの作成
- ・ 広雨水1号幹線（Ⅱ期）整備工事
- ・ 阿賀ポンプ場等耐水化工事

下水1,500万円
下水1億4,960万円
下水1,360万円



本庄水源地

基本方針	3	効率的で持続可能な上下水道づくり	令和8年度予算額 (前年度予算額)		9,541万円 (8,022万円)
	事業経営の効率化，施設のダウンサイジングやICTを活用した新たな業務の効率化により経営基盤の強化を図るとともに，これまで培ってきた技術・技能を組織内で継承，向上することで，お客様の利便性を向上させ，持続性のある安定した事業運営を推進します。		事業内訳	水道	6,253万円
				工水	353万円
				下水	2,935万円

○ICTを活用した業務の効率化（P22）

【水道】66万円【工水】6万円【下水】48万円

- ・立会受付 Web システムサービス利用料 水道・工水・下水120万円

○人材育成，技術継承の推進（P23）

【水道】447万円【工水】40万円【下水】325万円

- ・ **新** AI 活用研修の実施 水道・工水・下水29万円

○機能的な組織体制づくり（P23）

【水道】5,566万円【工水】291万円【下水】2,436万円

- ・BPR（業務改革）の推進 水道・工水・下水12万円

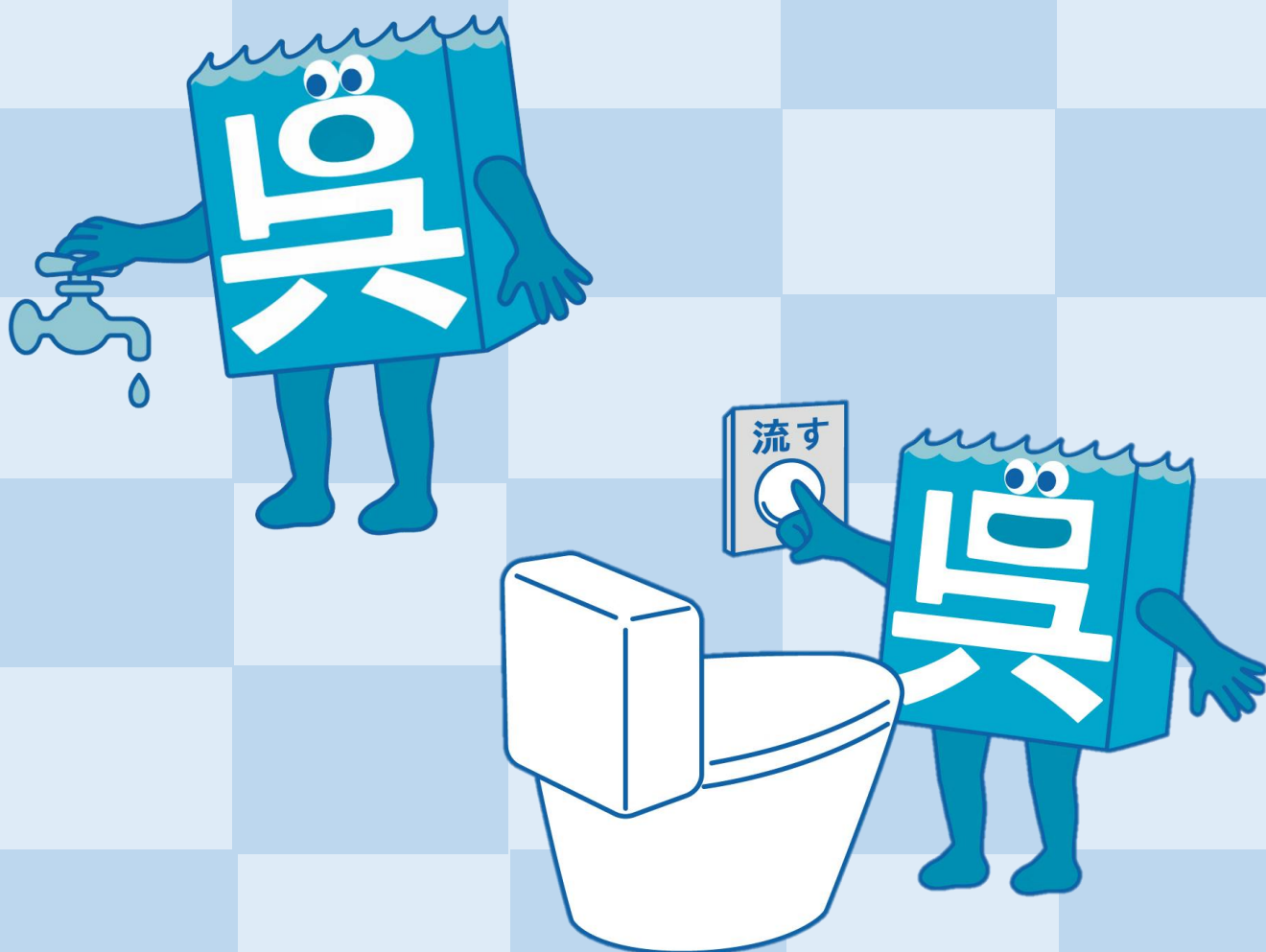
○お客様とのコミュニケーションの推進（P24）

【水道】174万円【工水】16万円【下水】126万円

- ・子ども水道教室などの開催 水道・工水・下水233万円



3. 「呉市上下水道ビジョン2024～2033」 「呉市工業用水道事業経営戦略2024～2033」 具体的施策

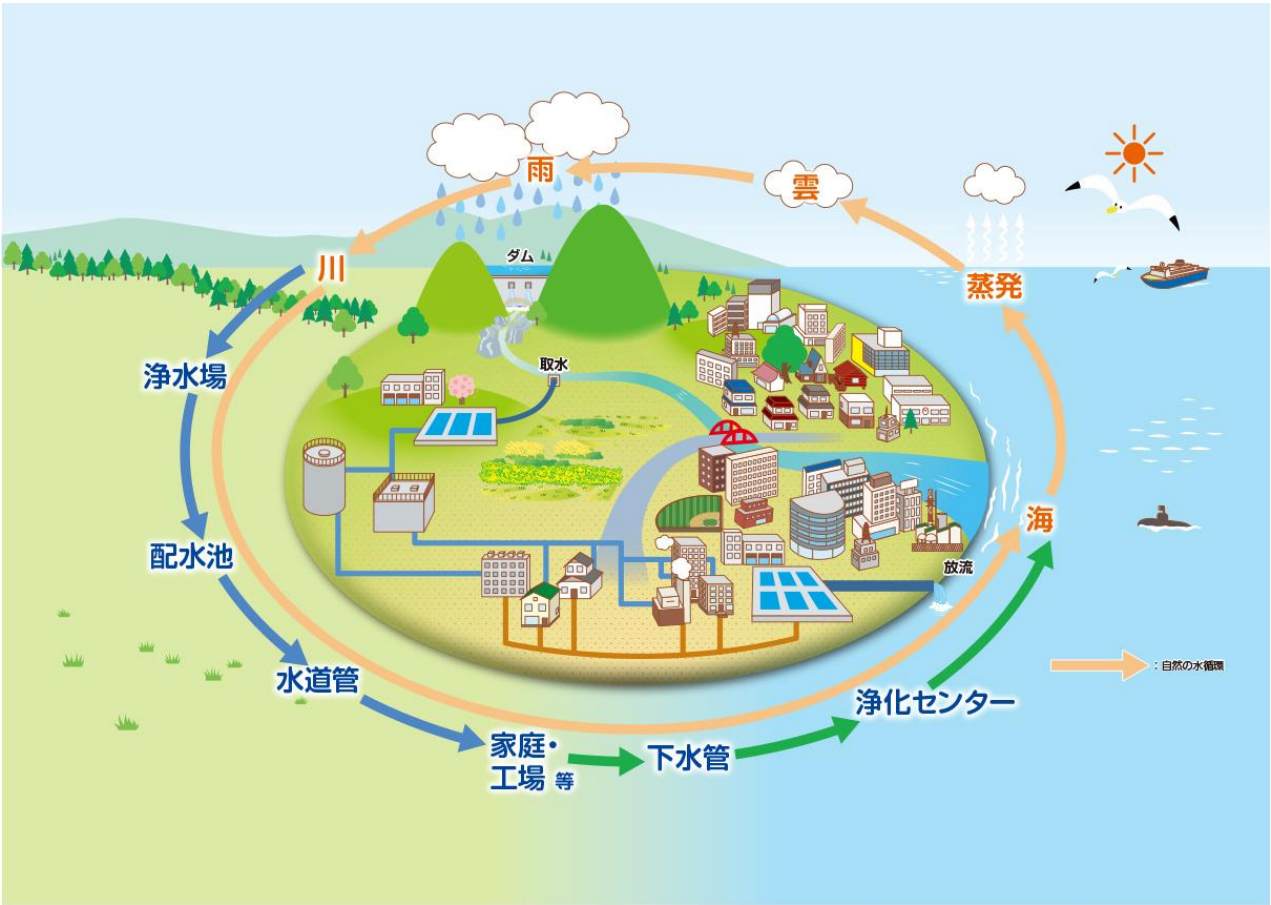


「呉市上下水道ビジョン2024～2033」体系図

基本理念	基本方針 (3)	基本政策 (8)	具体的施策(26) *うち重点施策(11)
次世代につなぐ 信頼ある上下水道 〽 呉のみずを守り抜く 〽	1 安全で安定した水循環づくり	1-1 水道水の 安全性の確保	(1) 【重点】水源系統の最適化
			(2) 水質管理体制の充実
		1-2 水道水の供給 体制の向上	(1) 【重点】水道施設運用の最適化 (施設の統合・ダウンサイジング・廃止)
			(2) 【重点】水道施設の改築・更新及び耐震化の推進
			(3) 【重点】管路の更新及び耐震化の推進
			(4) 水道施設の維持管理体制の強化
			(5) 水道水を安心してお飲みいただくための活動の推進
		1-3 生活排水の浄化 体制の向上	(1) 【重点】管きよの改築・更新及び耐震化の推進
			(2) 【重点】下水道施設の改築・更新及び耐震化の推進 (施設の統合・ダウンサイジング・廃止)
			(3) 下水道施設の維持管理体制の強化
			(4) 公共用水域への放流水の水質管理の徹底
			(5) 下水道未普及地区の整備促進
	2 災害に強い 上下水道 づくり	2-1 上下水道施設の強 靱化の推進	(1) 【重点】上下水道施設の強靱化の推進
		2-2 防災・減災 体制の強化	(1) 【重点】浸水対策（雨水整備）の推進
			(2) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施
	3 効率的で 持続可能な 上下水道 づくり	3-1 経営基盤及び 組織力の強化	(3) 応急給水体制・復旧体制の強化及び 関係機関との連携強化
			(1) 【重点】効率的な事業の推進
			(2) 【重点】ICTを活用した業務の効率化
			(3) 官々連携及び民間活力の導入の推進
			(4) 人材育成・技術継承の推進
			(5) 機能的な組織体制づくり
		3-2 環境にやさしい 事業活動の推進	(1) 環境負荷の低減
			(2) 資源の有効活用の推進
		3-3 お客様からの 信頼の向上	(3) 環境保全活動の推進
			(1) 【重点】お客様とのコミュニケーションの推進
			(2) お客様の利便性の向上

「呉市工業用水道事業経営戦略2024～2033」 体系図

基本方針 (2)	基本政策 (4)	具体的施策 (10)
1 安全で安定した 供給体制づくり	1 - 1 水源の確保	(1) 水源系統の最適化
	1 - 2 供給体制の向上	(1) 施設及び管路の最適化 (施設及び管路の統合・ダウンサイジング・廃止)
		(2) 施設の改築・更新及び耐震化の推進
		(3) 管路の更新及び耐震化の推進
		(4) 施設及び管路の維持管理体制の強化
2 効率的で持続 可能な工業用 水道づくり	2 - 1 経営基盤の強化	(1) 効率的な事業の推進
		(2) 民間活力の導入の推進
	2 - 2 組織力の強化	(1) 人材育成・技術継承の推進
		(2) 機能的な組織体制づくり



※表中の表記について

- ・【重点】・・・ 緊急性や必要性が高く、優先順位が高いと判断した施策
- ・《新規》・・・ 新規事業
- ・「予算額」・・・ 上段 ⇒ 令和8年度予算額
下段 ⇒ 前年度予算額（カッコ書き）

1. 安全で安定した水循環づくり

【1-1】 水道水の安全性の確保

（単位：千円）

施策	主な内容	予算額
①【重点】 水源系統の最適化	・ 将来の水需要予測を的確に行うとともに、事故、渇水等の非常事態に対応できる適正な規模の水源を確保するため、水道及び工業用水道の水源を総合的に考慮した水源利用の在り方について検討。その一環として、太田川水源の運用合理化及び自己水源の運用方針検討を実施 戸坂取水場取水施設撤去工事 【水道】 70,000 千円	70,000 (91,000)
②水質管理体制の充実	・ 水源から蛇口に至るまでの水質管理を徹底するため、水安全計画や水質検査計画の運用を適切に行い、計画的に水質検査機器を更新 ・ 環境変化に伴う水源等の水質の変動に対応するため、水質改善装置や浄水処理施設を整備 《新規》 宮原浄水場活性炭接触池基本設計業務 【水道】 30,000 千円 水質検査機器の購入 【水道】 36,700 千円	66,700 (7,895)

【1-2】 水道水の供給体制の向上

（単位：千円）

施策	主な内容	予算額
①【重点】 水道施設運用の最適化 （施設の統合・ダウンサイジング・廃止）	・ 水道施設の更新においては、将来の水需要や使用水量の実情などを検証するとともに、施設の統廃合、施設の縮小や管路更新時に合わせた管路の口径縮小などのダウンサイジング、管網整備など、適切な規模で整備を行い、更新費用や維持管理費を削減 ・ 配水池水系の再編（統廃合による配水池の廃止を含む。）に係る配水管整備工事を実施 配水管整備工事(L = 1,146m) 【水道】 162,400 千円 仁方地区配水池水系再編事業	244,400 (137,846) ※令和6年度補正 予算対応含む

施策	主な内容	予算額
②【重点】 水道施設の 改築・更新 及び耐震化 の推進	・ 呉市唯一の浄水場である宮原浄水場内の設備や老朽化が進行している配水池等は、施設の重要度、老朽度及び断水が発生した際の市民生活への影響度等を考慮し、地震対策を踏まえた上で、呉市水道アセットマネジメント計画に基づき、効率的かつ計画的に改築・更新 田原加圧ポンプ所外電気設備等工事 【水道】 172,700 千円 宮原浄水場外遠方監視制御設備工事 【水道】 84,900 千円 仁方ポンプ所造成工事等 【水道】 82,000 千円（再掲）	422,226 (1,622,287)
③【重点】 管路の更新 及び耐震化 の推進	・ 管路更新計画（令和 6 年度～令和 15 年度）に基づき、老朽化が進んだ配水管の統合やダウンサイジングを実施し、事業費の削減を図りながら耐震性の高い管種に更新 ・ 管路事故等が発生した場合、特に市民生活に大きな影響を与えるおそれの高い基幹管路（宮原浄水場から東部方面、西部方面及び南部方面に給水）を計画的に更新 基幹管路の更新(L = 4,645m) 【水道】 832,100 千円（一部再掲） 配水管の更新(L = 7,202m) 【水道】 820,000 千円 休山東部幹線の更新 【水道】 249,800 千円	1,901,900 ※令和 7 年度補正 予算対応含む (1,533,386) ※令和 6 年度補正 予算対応含む
④水道施設の 維持管理 体制の強化	・ 定期的に施設・管路の点検や調査を実施し、予防保全による管理を行い、施設・管路を計画的に修繕し長寿命化を推進 ・ 漏水を早期に発見するため、呉市全域を 6 つのブロックに分け、効果的な漏水調査を実施 漏水調査業務 【水道】 24,913 千円	24,913 (13,299)
⑤水道水を 安心してお 飲みいた くための活 動の推進	・ 小規模貯水槽の設置者や管理者に対し、定期的な清掃や検査の必要性等の指導・助言及び勧告を継続的に実施 ・ 貯水槽方式により給水をしているお客様に対し、直結給水方式の導入を促進	— (—)

【1-3】生活排水の浄化体制の向上

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①【重点】 管きょの改築・更新及び耐震化の推進	・昭和30年代から昭和40年代に整備した中央・広・昭和地区の幹線等を対象に計画的な管きょ更生を実施 ・ストックマネジメント計画や上下水道耐震化計画に基づき、計画的な改築・更新及び耐震化を実施 下水道管きょの改築・更新(L=787m) 【下水】 395,650 千円	395,650 ※令和7年度補正予算対応含む (444,720) ※令和6年度補正予算対応含む
②【重点】 下水道施設の改築・更新及び耐震化の推進 (施設の統合・ダウンサイジング・廃止)	・老朽化が進行している施設については、ストックマネジメント計画に基づき、可能な限り施設の統合・ダウンサイジング・廃止を実施しながら、計画的な改築・更新及び耐震化を実施 新宮浄化センターの設備更新 【下水】 611,700 千円 老朽施設(分配施設ほか設備等)を更新 広ポンプ場の設備更新 【下水】 506,700 千円 老朽施設(沈砂池ほか設備等)を更新 二河川ポンプ場基本設計業務 【下水】 30,000 千円	1,974,400 ※令和7年度補正予算対応含む (2,312,100) ※令和6年度補正予算対応含む
③下水道施設の維持管理体制の強化	・予防保全を基本とした定期的な施設機能の点検や調査により施設の状況を的確に把握し、適正な維持管理を行うことにより事故を未然に防ぐとともに、必要な修繕や改築更新を進めることでライフサイクルコストを低減 処理場・ポンプ場の維持管理(計装設備等点検) 【下水】 153,466 千円 管きょの維持管理(清掃調査等) 【下水】 152,790 千円 管路施設調査業務 【下水】 33,000 千円	339,256 (278,791)
④公共用水域への放流水の水質管理の徹底	・放流水質を良好に保つため「除害施設」への立入調査・指導を行うなど流入水の水質管理を徹底 ・市政だよりやホームページ等を通じて利用者の環境保全に係る意識を啓発 ・豊かな水環境を求める地域の新たなニーズに対応するため、放流先の水産資源等を考慮した季節別運転を実施 水質検査等業務 【下水】 2,999千円	10,975 (11,153)
⑤下水道未普及地区の整備促進	・下水道の未普及地区については、地域に適した効率的な方法を検討した上で、国庫補助金等を最大限に活用しながら計画的に整備を促進 未普及地区の整備(L=2,052m) 【下水】 332,900千円	332,900 (617,800)

2. 災害に強い上下水道づくり

【2-1】上下水道施設の強靱化の推進

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①【重点】 上下水道施設の強靱化の推進	・巨大地震などの自然災害に備えることや長時間の停電に対応することにより、災害時の被害を最小限にとどめ、早期に復旧できるよう、災害時に必要な機能の優先度を考慮しながら施設の改築・更新等を実施 ・水道施設では、基幹配水池のバックアップ管路の整備を進めるとともに、配水池・管路などについては、優先度を考慮した計画的な改築・更新に合わせて耐震化することにより強靱化を推進 ・下水道施設においては、土木構造物など耐用年数を経過した施設は、改築・更新時に耐震化し、新設の土木構造物は耐震構造とし耐震化を進めるとともに、管きょについては、ストックマネジメント計画に基づく管きょ更生工事等の耐震化により強靱化を推進 管路の耐震化 【水道】 1,901,900千円（再掲） 配水池等の強靱化 【水道・工水】 422,226千円（再掲） 浄水場の強靱化 【水道】 30,000千円（再掲） 処理場・ポンプ場の強靱化 【下水】 1,974,400千円（再掲） 管きょの耐震化 【下水】 395,650千円（再掲）	4,724,176 ※令和7年度補正 予算対応含む (5,912,493) ※令和6年度補正 予算対応含む

【2-2】防災・減災体制の強化

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①【重点】 浸水対策 （雨水整備）の推進	・雨水出水浸水想定区域図を基に内水ハザードマップを作成し、対象世帯に配布 ・市民が安全で安心して生活することができるまちづくりを目指し、ＪＲ広駅を中心とした広東地区における大雨による浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るため、雨水の排水処理施設を整備 ・河川氾濫等の災害時においても、一定の下水道機能を確保するため、下水道施設の浸水対策を実施 《新規》内水ハザードマップの作成 【下水】 15,000千円 広雨水1号幹線(Ⅱ期)整備工事 【下水】 149,600千円 阿賀ポンプ場等耐水化工事 【下水】 13,600千円	356,400 ※令和7年度補正 予算対応含む (333,700) ※令和6年度補正 予算対応含む

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
②防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施	・ 定期的な訓練の実施，（公社）日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続していくとともに，実際の応援復旧活動や防災訓練への参加を継続することで得た経験を参考にしながら，常に防災マニュアルの見直しを実施	— (—)
③応急給水体制・復旧体制の強化及び関連機関との連携強化	・ 広域的な災害に備えるため，（公社）日本水道協会及び（公社）日本下水道協会の構成員をはじめとする関係機関との応援体制や資機材の融通体制の向上に努める。また，水道・下水道関係の民間事業者との連携強化に努める。	— (11,435)

3. 効率的で持続可能な上下水道づくり

【3-1】経営基盤及び組織力の強化

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①【重点】 効率的な事業の推進	・ 工事の実施に当たり，将来の水需要を見極めた施設の統廃合やダウンサイジングなど適切な規模での整備を行うことで，事業費を削減 ・ 保有する遊休施設の利活用や遊休地の売却・貸付の推進を図ることで財源を確保 配水池水系の再編による効果額 【水道】△366,000千円 音戸町及び上畑町の配水池を廃止し，直圧給水方式へ切替 遊休地の売却による効果額 【工水】△128,000千円 土地売却益 128,000 千円	効果額 △494,000 (△331,000)
②【重点】 ICTを活用した業務の効率化	・ 経営の効率化やお客様の利便性の向上に向けて，AIやIoTの活用等，DXについての調査・研究を進め，実現可能なものから導入 ・ 新たな情報通信技術活用の取組として，水道用スマートメータの研究を進め，お客様の利便性向上につながる取組を検討 ・ 地下埋設物協議における工事立会Webシステムの導入により，受付事務を効率化 立会受付Webシステムサービス利用料 【水道・工水・下水】 1,200千円	1,200 (1,020)

施策	主な内容	予算額
③官々連携 及び民間活 力の導入の 推進	・企業団及び他の市町と協議を行い、研修や施設の管理運営等について、実現可能なものから取組を推進 ・業務の効率化を図り、将来にわたって安全・安心で安定的な上下水道サービスを提供していくため、アウトソーシングが可能な業務について、引き続き民間活力を導入 宮原浄水場等維持管理業務の委託 【水道・工水】 561,184千円 検針・収納等業務の委託 【水道・下水】 258,483千円 水質検査業務の委託 【水道・下水】 27,901千円（一部再掲） 下水処理場包括的維持管理業務等の委託 【下水】 1,192,257千円	2,039,825 (1,784,496)
④人材育 成・技術継 承の推進	・第3次呉市上下水道局職員体制再構築計画に基づく取組により、将来にわたって安全・安心で安定的な上下水道サービスを提供していくため、次世代を担う人材を育成 ・上下水道事業を維持するために必要な技術・技能・知見・判断力を確実に継承 《新規》AI活用研修の実施 【水道・工水・下水】 285千円 職員研修事業 【水道・工水・下水】 7,836千円	8,121 (8,176)
⑤機能的な 組織体制づ くり	・経営環境が厳しい状況においても、安全・安心で安定的な上下水道サービスを提供していくため、重複・類似部門の一元化、意思決定の迅速化及びアウトソーシングの効率的な実施など、業務効率を高め組織の見直しを検討 市長事務部局への共通事務の経費負担 【水道・工水・下水】 82,808千円 BPR（業務改革）の推進 【水道・工水・下水】 117千円	82,925 (79,191)

【3-2】環境にやさしい事業活動の推進

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①環境負荷 の低減	・「第3次呉市環境基本計画」に基づく環境保全対策を実施するとともに、環境にやさしい上下水道事業を構築 ・設備等の改築・更新に合わせ、省エネルギー機器の導入や建物照明のLED化、公用車の電動車への更新を推進し、温室効果ガス排出量の削減を推進 《新規》電気自動車用充電設備の設置 【水道】 10,000千円 《新規》電気自動車の購入 【水道】 3,400千円 広浄化センター送風機設備等工事 【下水】 288,000千円（再掲） 省エネルギー設備の導入により、年間約200トンのCO₂排出量を削減	301,400 ※令和7年度補正 予算対応含む (36,000)

施策	主な内容	予算額
②資源の有効活用の推進	・浄水場や処理場等から発生する汚泥について、コンポスト（汚泥堆肥）の原材料やセメントの原燃料として100%有効利用するとともに、新たな汚泥処理の方法を調査・研究 汚泥運搬・リサイクル業務 【水道・工水・下水】 497,245千円	497,245 (400,684)
③環境保全活動の推進	・呉市の水源の一つである太田川の源流域にある広島市の水源かん養林「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動（林業体験，森林学習）を通じて，水源かん養の重要性についての啓発活動を実施 ・水に親しみ，水循環の大切さ等を啓発するため，小学校訪問授業等を実施 太田川流域水源涵養推進協議会への負担 【水道・工水・下水】 291千円	291 (291)

【3-3】 お客様からの信頼の向上

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
①【重点】 お客様とのコミュニケーションの推進	・お客様のニーズが高い情報を適切なタイミングで提供するため，市の広報紙，ホームページ及び出前トークなどの既存の手段に加え，SNSなど様々なコンテンツを活用した新たな情報発信への取組 ・上下水道事業の状況を理解していただくため，上下水道施設見学会や子ども水道教室など直接コミュニケーションができる市民参加型イベントを継続して開催 子ども水道教室などの開催 【水道・工水・下水】 2,329千円	3,160 (3,514)
②お客様の利便性の向上	・使用水量や料金などの必要な情報がプッシュ通知され，お客様サービスの向上に活用でき，漏水の早期発見など経費の削減につながる水道用スマートメータとスマートフォンアプリをあわせて検討 ・キャッシュレス決済の拡充を含めた更なる料金納付の利便性の向上策を検討 コンビニ収納取扱手数料 【水道・下水】 7,742千円	7,742 (7,490)

○ ビジョン策定後に新たに取り組む施策

(単位：千円)

施策	主な内容	予算額
(株)ディスコ新工場整備に伴う関連管路の整備	・ 企業立地による水需要の増加に対応するため、水道管及び下水道管の整備工事を実施 水道管路の整備 (L=250m) 【水道】 54,100千円 下水道管路の整備(L= 73m) 【下水】 34,800千円	88,900 (157,836)